



連町通信

安全で安心して暮らせるまちづくりをめざして

発行
釧路市連合町内会
〒085-8505 釧路市黒金町7丁目5番地
釧路市役所内
電話 0154-31-4255
直通電話・Fax 0154-23-2101



『フロストフラワー』

明けましておめでとうございます



釧路市連合町内会
会長 黒木 満

新年、明けましておめでとうございます。日頃から町内会を支えていただいている皆様にまずもって厚くお礼を申し上げます。

さて、昨年は大リーガー大谷翔平選手が大活躍しました。また、パリオリンピックではスケートボードで14歳の吉沢恋(こ)選手が金メダルを獲得した他、中高校生など若い世代の活躍がありました。大きな舞台上で活躍する選手の姿を見ることは幸せなことで、特に若い選手には「今後も楽しみだよ」と声援を送りたくくなります。ところで、皆さんの「夢」、「楽しみ」は何でしょうか？若い世代であれば、「大きな会場で声援を受ける選手、スターになりたい」とか「世の中を良くしていきたい」という夢もあるでしょう。年配の方では「これまでできなかった趣味の世界に没頭している」と日々を楽しんでいるかも知れません。しかし、家族の巣立ち、伴侶との死別、経済面や体調面の制約などで、「今は夢が持てていない」、「楽しみがない」という方もいらっしゃるかも知れません。

私の連町会長としての夢は、「隣近所に住む皆さんが、笑顔で挨拶を交わし、楽しみを持って日々を過ごすこと」です。町内会が地縁という輪で、「一人では味わえない楽しみ」や「楽しいおしゃべりができる場」を提供し、地域住民の皆さんに「楽しいから町内会活動に参加する」と思ってもらえたら嬉しい限りです。

令和7年、夢として描く地域づくり、町内会づくりに向け歩むとともに、大谷選手やオリンピックピックのメダリストまではいかなくとも、「町内会」というグラウンドで活躍してくれる人材の発掘に力を注ぎたいと思います。

結びに、本年が皆様にとって良い年となりますようにご祈念申し上げます。

「青少年健全育成大会」開催

1月9日(土)午前10時から「青少年健全育成大会」を釧路センチュリーキャッスルホテルで開催しました。今年の講師は札幌少年鑑別所次長宇田正志氏で、約100人の出席者に「少年院・少年鑑別所から見た子どもの育ち～非行少年と健全育成～」と題して講演していただきました。特に次の内容が心に残りました。



講師の宇田氏

『本人にとって価値ある集団の価値基準がどう取り込まれていくかが大事です。これは何かというと本人にとって大事な居場所です。家庭であったり、学校であったりします。でもそこに居たくないと思ったら、その子にとって価値ある集団ではないわけです。学校で

いじめられていればそこは価値ある集団にならない。でもそんな中で不良仲間がすごく優しくしてくれて、自分の悩みに共感してくれたらそこが価値基準になって、間違った方向に行くわけです。そうならないために家庭、学校、地域、友達集団のかかわりが非常に重要です。

そしてもう一つ、親や教師の解決手段の学習です。叱る時に暴力を使ったらそれが解決手段として学習されます。友達とのけんかで暴力によって勝った方がそのまま良しとされればそれが解決の手段として学習されます。でもそうじゃない。正しい手段をとった時の成功体験、正しい

手段をとった時に褒められるという体験、これの積み重ねが、正しい手段の正しい学習です。失敗体験は忘れられますが、成功体験は割と強く残っています。

成功体験のコツを一つお話しします。褒めると言う事が大事なんです。より効果的なのは陰褒めです。なにが陰か、陰口の逆です。陰でその人を褒めるんです。お兄ちゃんに弟のことを「あの子、こういうとこ頑張っているね」と褒めるんです。で片方だけだったら駄目です。弟の事ばかり良く言ってら駄目です。弟にはお兄ちゃんの良いところを褒める、そうすると兄と弟の会話で、「お兄ちゃんの肩ばかり持ってる」、「いやいやお前のことばかり褒めてる」と親の評価が伝わって嬉しくなる、効果的な褒め方です。

大会テーマが“強く、優しく、たくましく生きる子どもの育成”と言う事です。何か皆さんのヒントになったら幸いです。』

講演の後、「少年の主張釧路市大会(6月1日開催)」で最優秀賞、優秀賞を獲得した主張3点がそれぞれ本人から発表され、会場から大きな拍手が送られていました。



発表された主張

「世界でただ一つの個性」

道教大附属釧路義務教育学校8年 遠藤珠埜さん
「『懸け橋』になるもの」景雲中3年 君島菜緒さん
「情けは人の為ならず」美原中2年 平田 悠さん



新年の門出を楽しく祝いましょう!



新年交礼会

とき：1月17日(金) 午後6時～
ところ：釧路センチュリーキャッスルホテル2階
会費：6,000円(事務局で受付中です。)

- 豪華景品を沢山用意しています。
- 会費は1月8日(水)迄に連町事務局までお持ちください。会券をお渡しいたします。

秋の自主清掃、ありがとうございました!

「秋の自主清掃運動」として設定した10月12日(土)～20日(日)に、149町内会から事前の計画が出されました。約4,000人という参加予定者を数えることができました。当日ご協力いただいた皆さんに感謝申し上げます。

○清掃活動は目に見える町内会活動の一つです。年間の活動計画の中でも特に「春の一斉清掃」「秋の自主清掃」活動をご予定ください。
なお、令和7年度「春の一斉清掃」は4月20日(日)に設定しています。

○清掃活動に使う袋(環境美化活動用袋)は10L、20L、30Lと枯葉用の45Lがあり、各地区連に配布をお願いしています。なお、地区連に入っていない町内会は連町事務局での配布となります。

ドクター磯部の

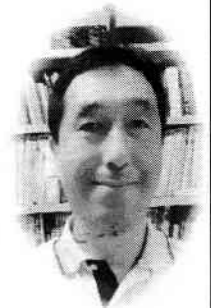
処方箋

脳外科が行う認知症、頭痛の治療が、少し変わってきました。

(*)脳腫瘍、慢性硬膜下血種、水頭症が原因の認知症・頭痛は、画像検査で明白であり、多くの場合手術治療で治療できるので、脳外科で以前から今も治療できる脳の病気です。当然脳外科で扱いますし、逆に脳外科に辿り着けなかった場合は、手術で治るのに受けられないなら残念””と思います。

これらが原因の二次性(続発性)症候性(≠医学用語で何らかの明らかな病気が原因で起こるという意味)の症状は認知症、頭痛です。画像検査ではなく血液検査などで見つかる髄膜炎、血液異常なども二次性で、手術以外にもその原因の治療で治せる可能性があります。

一方、原因の病気がない場合、明らかにではない場合は、医学用語では一次性(原発性)特発性と呼びます。一次性頭痛には、肩こりからの頭痛、風邪気味の頭痛、片頭痛などがありますが、これらは画像検査で何も所見がなく、脳の病気が発生したり悪化はないということ、二次性頭痛のことで手一杯の脳外科医は、「異常ないです」、「心配ないです」、「もう脳外科は来なくていいです」と言ってしまうがちでした。最近、片頭痛の効果的な注射薬が出てからは、頭痛治療を考え直し、投薬の見直しなども、実践するようになりました。



釧路労災病院
脳神経外科部長
磯部正則

アルツハイマー型認知症(A.D)などの、画像検査で明白でない一次性認知症も、今年軽度認知障害(軽度認知障害)に対する画期的な新薬が登場して、脳外科でも対応を行うようになって行くと思います。労災病院でも認知症外来を開設し、受診しやすくなった方が良いという話になっています。

新薬は、A.Dの一因である脳に溜まったアミロイドを減らす効果があるという、これまでになかった作用があり、画期的で期待してしまいます。ただ効果のほどはA.Dが治るとまではいかず、進行を緩徐にできそうということなので、今一つな感じですが、それでもやってみたい治療のひとつでしょう。

A.Dなど一次性認知症は、新登場の注射薬以外にも、従来薬を駆使して、ある程度症状には対応していただけます。一方で、脳外科に相談してください。しかし、認知症は、止められない年齢も一因であり、病院の薬で治せるものでない現状では、認知症を理解して、医療機関だけでなく、ご家族、地域で受け入れて対応していかねばなりません。

(*)小さな左側の脳腫瘍、慢性硬膜下血種で認知症状が出、それ以上で頭痛が生じ、さらに大きくなると意識障害に。水頭症では認知症状は3大症状の一つ。

～スマホ出前講座を利用してみませんか？～

組織・団体 紹介コーナー②

釧路市スマホ相談員 山口公浩

「地域おこし協力隊」としてスマホ相談を行っています。

この相談業務は、釧路市の委託事業ですので、無料で安心してご利用いただけます。

例えば、以下のような悩み

- ・スマホは持っているが電話しか出来ない
- ・複数のメンバーと連絡を取り合いたい
- ・地図アプリやカメラアプリを使いたい

そうしたスマホ扱いの初歩的なことでも「聞く人が近くにいない」時にはご相談ください。平日月曜～木曜までくしろフィスで対応しています。限られた時間ですがわかりやすいアドバイスを心掛けています。

「自宅の近くで説明を聞きたい」というご要望にお応えすべく説明会場も用意して始めましたが、地区会館等に出向いての出前講座にも対応します。出前講座は2025年から実施しますので、少しお待ちくださいますようお願いいたします。



また、スマホを活用してのコミュニケーションに関することや、安全を見守るうえでスマホができることに関する相談など町内会の疑問にもお答えできます。

ご相談内容や事業実施内容が決まっていなくても大歓迎ですので、まずはスマホ相談員に相談してみませんか？

なお、ひとりでの活動のため、出張講座などはスムーズに実施できるよう、事前相談・打合せを行ってまいります。ご期待に添えないケースもあるかもしれませんが、可能な限り柔軟に対応させていただきますのでまずはお気軽にご相談ください。

☎ 釧路市スマホ相談員 (釧路市委託事業)

山口公浩 Tel. 070-9146-2102

電話受付時間：月～木 15:00-17:00

✉ 946smartphone@gmail.com

- 1. 元気で働き、明るく豊かなまちをつくりましょう。
- 1. きまりを守り、安全で安心な住みよいまちをつくりましょう。
- 1. 緑を育て、自然豊かなきれいなまちをつくりましょう。
- 1. 人にやさしく、心ふれあう温かいまちをつくりましょう。
- 1. 文化を高め、命を尊ぶ平和なまちをつくりましょう。
- 1. 郷土を愛し、世界に誇れるまちをつくりましょう。

みんなでつくりよう ゴミのないまち きれいなふるさと

第6回 理事会報告

12月6日(金)の理事会で、次の内容について協議しました。

【報告事項】

- ①加入促進(「広報くしろ10月号」での特集等)
- ②秋の自主清掃(10/12-20実施)
- ③青少年健全育成大会(11/9実施)
- ④女性部幹事会「料理教室」(11/22実施)他

【協議事項】

- ①令和7年度の全市一斉清掃日について
4月20日(日)に決定
- ②「町内会が抱える課題」について
11月、理事に「町内会が抱える優先順位が高い課題」をアンケートで聞きました。結果、優先順位が高い課題として「街路灯の市全額負担」「町内会役員の後継者を見つけること、育成すること」があげられました。
- ③役員改選に向けて 他

※理事会後、スマホ相談員から「スマホ講習会を町内会で企画しませんか」と呼びかけがありました。詳しくは3ページをご参照ください。

防災ワンデー

とき：1月19日(日) 11:30
ところ：釧路市観光国際交流センター
講演：高橋浩晃氏(北大教授)
問合先：実行委員会(消防本部内Tel 23-0427)

防災

地域福祉フォーラム

とき：3月6日(木) 13:30
ところ：釧路市生涯学習センター
講演：酒井賢一氏(株そよかぜ専務取締役)
申込み：2月21日(金)までに釧路市社会福祉協議会地域福祉課(24-1648)へ

福祉

除雪

～釧路市道路維持事業所からのお知らせ～
— 除雪についての5つのお願い —

- ① 道路への雪出し禁止!
- ② 除雪後に残った玄関・車庫前の雪の処理はご家庭で!
- ③ 路上駐車はやめてください!
- ④ 歩道上に物を置かないでください!
- ⑤ 深夜の除雪作業にご理解を!



「町内会費納入表」準備できています。

地域住民とともに歩んできた共同募金は本年度が78回目の運動となりました。町内会関係者をはじめ、多くの市民の皆様が支えられ進んでいる運動であり、今後も皆様のご協力のもと、地域の福祉活動を推進していくために必要とされる資金の確保をはかり、助けあいによる住民相互の関わりづくりに貢献したいと思っております。釧路市では、町内会と民生委員の皆様により地域における募金活動を進めていただいております。市全体の募金の25%にあたりま

す。寄せられた募金は福祉団体・施設等へ助成という形で市内に循環されます。この『連町通信』は、地域住民に連合町内会の活動や町内会の必要性などを伝える、素晴らしい情報発信ツールであり、『連町

災地のボランティアセンターの運営にも活用されています。令和以降、コロナ禍の混乱や多発する自然災害、物価高騰などの経済情勢が続く中、共同募金運動も大変厳しい状況におかれています。すが、寄せられた市民の気持ち「じぶんの町を良くするしくみ」、「困っている人を支援する人や団体を支える募金」として有効に活用されるよう努めて行きたいと考えておりますので、今後とも町内会の皆様のご支援・ご協力をよろしくお願い致します。

共同募金運動と町内会活動

釧路市共同募金委員会 会長 卯月 ひとみ

人を支援する人や団

- 主な行事予定 ■
- 1月17日(金) 新年交礼会
 - 1月19日(日) 防災ワンデー
 - 2月6・7日 理事会、女性部幹事会
 - 2月13日(木) 地区連会長懇談会
 - 3月6日(木) 地域福祉フォーラム
 - 3月7日(金) 理事会
- ※次回の連町通信は、2月25日発行です。

赤い羽根共同募金

連町通信は、赤い羽根共同募金の支援を受けて発行しています。